役割書 ― 照明係

概要・責任範囲

照明係は**場面転換・演出照明のすべて**を担当する。特に本作は暗転による場面転換が多く、
また**SE1「雷鳴・時計塔」**（ACT2冒頭の伏線・ACT3の予兆・ACT6クライマックス）では
ストロボ発光と音響・舞台監督との同期が最重要になる。

必要人数・役割分担

人数	役割
1人目	メイン操作（明転・暗転・色変更）
2人目	ストロボ・スポット操作（雷鳴シーン専任）
3人目（余裕があれば）	予備・トラブル対応

目安：2〜3人体制

準備物チェックリスト

- [ ] キューシート（本紙）を印刷して手元に持つ
- [ ] ストロボ機能（点滅効果）が学校の照明機器で使えるか事前確認済み
- [ ] 色フィルター（青・オレンジ・紫・緑）の在庫確認
- [ ] ゲネプロで全キューを通しで確認する

照明カラーイメージ

場面	カラー
1985年・マクフライ家	明るい自然光（オレンジ〜白）
ドクの実験室	怪しい紫・緑系のスポット
時計塔広場（夜）	夜の青系
落雷の瞬間（SE1と同期）	白色ストロボ連続点滅
1955年の街	レトロで柔らかいセピア〜暖色系
ダンスパーティ会場	カラフルな点滅（複数色スポットでミラーボール風に代用）

色フィルターが確保できない場合のフォールバック

学校備品の色フィルターが確保できない場合、白色光の強弱・点滅パターンのみでも
場面の切り替わりが伝わるよう、暗転の長さと明転のタイミングを明確にすることを優先する。
色の演出は「できれば付ける」程度の優先度とし、必須にはしない。

キューシート（照明タイミング一覧）

#	ACT	タイミング	内容
L1	ACT1冒頭	開演	客席消灯→マクフライ家 明転
L2	ACT1	ドクの実験室へ転換	暗転→紫・緑系スポット
L3	ACT1	実験室の小トラブル演出	SE4（火花音）に合わせて照明を一瞬明滅
L4	ACT1後半	時計塔広場へ転換	暗転→夜の青系
L5	ACT1〜2境目	デロリアン起動〜タイムスリップ	SE1（雷鳴、伏線として弱め）＋SE2に合わせて白色ストロボを数回点滅→暗転
L6	ACT2	1955年の街	暗転明け→レトロな暖色系
L7	ACT2	ベインズ家へ転換	暗転→暖かい照明
L8	ACT3	ドクの家（1955年）へ転換	暗転→実験室系スポット（1985年版よりやや控えめ）

#	ACT	タイミング	内容
L9	ACT3	落雷の予兆（伏線）	SE1（弱め）に合わせて一瞬強く照明を光らせる
L10	ACT4	カフェへ転換	暗転→明るい昼の照明
L11	ACT5	ダンスパーティ会場へ転換	暗転→カラフルな点滅演出開始
L12	ACT5	ジョージがビフを退ける瞬間	ジョージにスポットライトを強く当てる
L13	ACT6冒頭	時計塔広場へ再転換	暗転→夜の青系
L14	**ACT6クライマックス（最重要）**	SE1（雷鳴・時計塔、最大音量）と完全同期	舞台全体を白色ストロボで連続点滅。舞台監督の合図が最終トリガー
L15	ACT6	デロリアン発進〜転換	最大の白フラッシュ→暗転
L16	ACT6終盤	マクフライ家（1985年）へ転換	暗転明け→明るい朝の照明
L17	ACT6終盤	ドク（1985年）再登場	明るい照明のまま、フラックスキャパシタ役LEDにアクセントで点滅
L18	フィナーレ	カーテンコール	客席も含めた全体を明るく

最重要キュー：L14（SE1「雷鳴・時計塔」との同期）。照明・音響・舞台監督の3者で合図の出し方（誰が・どのタイミングで「今」と伝えるか）を事前に決め、リハーサルで2回以上通し練習すること。

役者との連携

- 出番の少ない役者（マーティの家族・タウンズピープル等）が照明補助に入ることがある
- 照明操作は必ず照明係メンバーが行う

リハーサルで確認すること

- [ ] 各場面転換の暗転の長さ（大道具係の搬入時間と合っているか）
- [ ] L14（雷鳴・時計塔）のストロボタイミングを音響係・舞台監督と2回以上通し練習した
- [ ] ダンスパーティのカラフル点滅が、役者の動きの妨げになっていないか
- [ ] 色フィルターのフォールバック運用（白色光のみでの代替）を試した